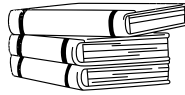
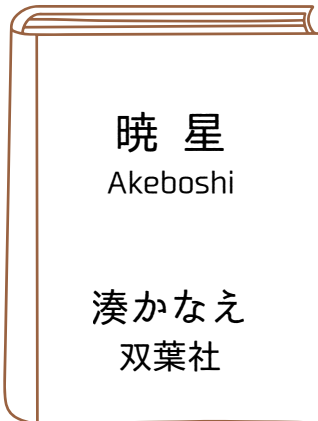


pick up book



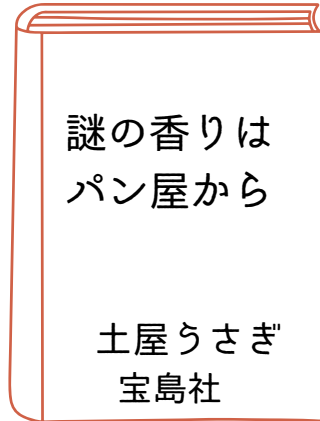
# 今年度の **おすすめ本** を 司書がぎゅーっと絞ってみました！

本をクリックすると、蔵書検索のサイトへ飛びます。そこから予約ができます！



一気に書き上げた、作者の筆の熱いエネルギーを感じる作品。

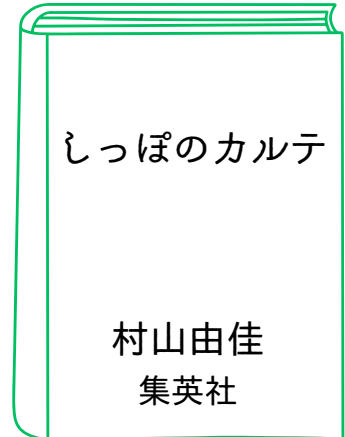
ある宗教が絡んだ事件を題材にしていて、事実ノンフィクションを絡ませるからこそ浮かび上がる事実もあるのではないかと、思いました。一気に読んで2回読んで下さい。湊さんが苦手な方もぜひ！



ミステリー仕込みのパン屋さんのお話。

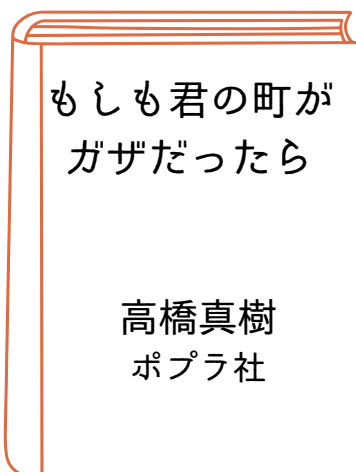
「オナカは減るが、ココロは満たされる美味しいミステリー」がキャッチコピー。

実はまだ未読。早く読みたい！がいつも貸出し中！！早くも人気です。

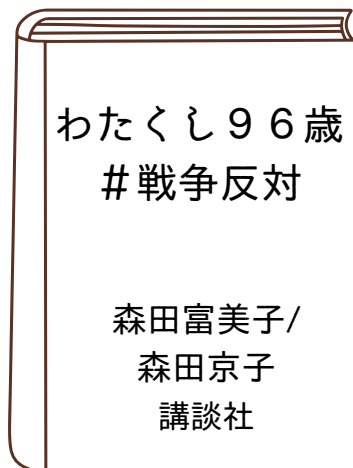


小さな動物病院と病院を訪れる動物と人たちの物語。

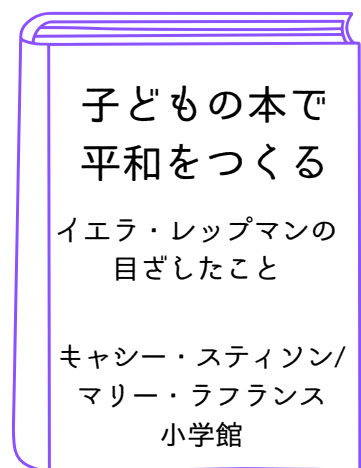
命のはかなさと温かさを人に教えてくれる動物たち。それに向き合った人にだけわかる幸せと悲しみ。そこでつながる人間関係が優しくてほっとします。



とても分かりやすく書かれたガザの現状と歴史。目次の興味のある部分から読むのもおすすめ。ちなみに私は「なぜホロコースト犠牲者の国がジェノサイドをおこなうのか」から読みました。知らなかったことを知れる本。大切です。



ナガサキの原爆を体験し、75年間その体験を語らずにいた森田さんが、娘と一緒に平和のために書いた本。鹿児島大島女子挺身隊の少女を探す話の中に、大切な資料が破棄された話もあり、考えさせられました。



この6冊の中で今年一番のおすすめ。絵本です。

「戦争がまたはじまらないために、世界の子どもたちを本でつなぐ!!」世界の図書館は、そんな使命ももっています。もちろんあなたの学校の図書館も。